

# 関西大学(文系)突破カリキュラム

傾向と対策

学習カリキュラム

基礎戦略

使用教材

## ◎ 年間スケジュール

	2月～3月	4月～5月	6月～7月	夏休み	9月	10月	11月	12月	1月～2月
学校行事									
トライ対策スケジュール	準備期		基礎力養成期		応用力養成期			発展力	
	<p>英: システム英単語ver.2、速読英単語 必修編 数: スタンダード数学 国: 565パターン集・問題集、古文上達テーマ56 社: 「速読速解世界史(日本史・倫理)」「世界史年代ワンフレーズnew/パレード」「日本史年代ワンフレーズ」 理: セミナー</p>		<p>センター対策分野別問題集 短期攻略</p>		<p>英: 速読英単語発展編、現役合格システム 数: チャート式、センター試験のツボ数学1A2B 国: センター試験のツボ現代文・古文漢文 社: センター試験のツボ 理: センター試験のツボ</p>			<p>センター対策問題集</p>	
ポイント	<p>基本戦略①センター試験対策を万全に・・・。 センターで高得点を取るとは関大の合格をそれだけ近づけることになる。またセンター試験の結果から見て試験コースを選ぶこともできる。</p>				<p>基本戦略②関関同立模試の有効活用！ 河合塾や各予備校の模試を早い時期から受け始めることにより、より本番に即した準備を行ないます。模試を受ける際の目標点数を5割程度に設定する。しかし点数よりどこを間違ったかを把握し、次回は間違えないようにやり直しをしっかりと行なうことが重要。</p>				
	三者面談					三者面談 志望校相談①	三者面談 志望校相談②		実践力養成期 赤本

## ◎Data Mining 【傾向と対策】

英語<2次試験>	<p>&lt;問題構成&gt;大問3問、時間90分、マークシート方式&lt;内容&gt;英文の内容理解に関する問題が大半を占める。空所補充の問題は基礎力が問われるケースが多い。 &lt;対策&gt;①読解力の養成②エッセー、評論対策で300字から500字の文字数で訓練③語彙力の増強④会話文の攻略(英検2級レベル)</p>
国語<2次試験>	<p>&lt;問題構成&gt;2008年度以降3教科型は現代文・古文各1題の計2題で試験時間75分、2教科選択型は現代文2題と古文1題の計3題で試験時間計90分(現代文)評論からの出題が多い。内容説明が中心で文章の趣旨が把握できているかの質問が多い(古文)中世からの作品の出題が多い。 &lt;対策&gt;①現代文: 問題は最近の書籍や雑誌からも出題されることも多いので日ごろから読んでおくこと。過去問を解くのも有効的。 ②古文: 基本古語の習得、文法、語法を身に付けること</p>
センター英語/数学/国語	<p>●英語&lt;傾向&gt;(筆記): 問題レベルは標準的だが速読読解の力が要求される(リスニング)細かい内容よりも文脈の理解を問う問題が中心。時間配分が大切な為、英語の文章を日本語に訳さずそのまま理解する「直読・直解」の練習が必要 &lt;対策&gt;(筆記)時間配分が大切な為、英語の文章を日本語に訳さずそのまま理解する「直読・直解」の練習が必要(リスニング)「話題を示す単語」「質問文の疑問詞に対応する単語」がキーワードとなるのでそれを聞き取る練習をする ●数学ⅠA・ⅡB&lt;傾向&gt;ⅠA・ⅡBの各分野から万遍なく出題。設問は解法を手順しながら解かせる「誘導方式」 &lt;対策&gt;時間の割に問題が多い為時間配分に注意、過去問演習を通してよく習熟しておくこと ●国語&lt;傾向&gt;評論・小説・古文・漢文とも50点ずつの配点、標準レベルの問題、問題の分量が多い為時間配分に注意する &lt;対策&gt;時間配分に注意する。過去問演習を通して感覚を磨くこと</p>
センター日本史B/世界史B/地理B	<p>●日本史B&lt;傾向&gt;万遍なく出題されるが近現代の比重がやや高い、正誤問題中心&lt;対策&gt;教科書で学習するのが基本 ●世界史B&lt;傾向&gt;知識や時代を横断した「テーマ史」が基本&lt;対策&gt;教科書で学習するのが基本 ●地理B&lt;傾向&gt;必出の日本地誌と頻出のアジアを中心に幅広く出題、地理的思考が問われる&lt;対策&gt;教科書に加えて時事問題の対策が基本</p>
センター現代社会/生物Ⅰ/化学Ⅰ	<p>●現代社会&lt;傾向&gt;「現代社会の特質」「政治」「経済」「国際社会」の4つから万遍なく出題。図表資料問題は必出&lt;対策&gt;教科書と時事問題の学習を通して現代史の知識に習熟していくことが基本 ●生物Ⅰ&lt;傾向&gt;「細胞」「生殖と発生」「遺伝」「環境と動物の反応」「環境と植物の反応」の5分野から万遍なく出題&lt;対策&gt;教科書の学習が基本、考察問題をいかに攻略するか力。過去問を通して習熟度をあげること ●化学Ⅰ&lt;傾向&gt;「物質の構成 身のまわりの化学」「物質の変化」「無機物質」「有機化合物」の4分野から万遍なく出題&lt;対策&gt;教科書の学習が基本。「理論」を充分理解した上で「有機」「無機」の暗記にとりかかるとよい。計算力も養うこと</p>

## ◎ このような生徒にお勧め!

- ・ 関西大学に合格したい現役生から浪人生まで
- ・ 効率よく勉強がしたい(センターのみの科目)
- ・ 弱点克服
- ・ 記述形式の解答がうまくできない

## ◎ 対象エリア

関西全域  
対象学年 高校1年生～高校3年生(中高一貫校含む)  
指導期間 お申し込み時から受験日の月末

## ◎ 対策の特徴

### 【コースの特徴】

- (1) プロの家庭教師が受験までのスケジュールや関大受験得点のコツを教えます
- (2) 基礎力重視のセンター試験に対し弱点がどこかを知らせ、その対策を伝えます
- (3) 関大に必要な知識のみを関大実績のある先生に指導をお願いすることによって効率的な勉強法を教えます

### 【対応教師】

プロ: トライが誇る最高の教師人  
セレクトA: 指導経験のある社会人家庭教師、実際に合格実績のある教師から合格するためのノウハウを教えてもらい進めていく